

そよかぜ



～ご利用者、ご家族とのかけ橋を願って～

第31号 平成24年10月1日発行



今年も、ふたば幼稚園の子どもたちが敬老の日のお祝いにきてくれました。

子どもたちの元気な声と、可愛らしいお遊戯に感激！上手に塗られたカレンダーのプレゼントを貰って、さらに感激！思わず涙ぐむ方もいらっしゃいました。

祝 敬老

一生健康 生涯青春



県の発表によると、茨城県総人口に占める高齢者の割合は22.9%で、全国順位では低いほうから12番目だそうです。龍ヶ崎市の高齢者割合は20.7%で、5人に1人が高齢者の方であると言えます。

ひとりの力、いち施設としての動きは微力かもしれませんが、これからも地域の一員として貢献できればと思っております。



庭には二羽の…？

八月下旬、二階の廊下でリハビリを行っていた職員とご利用者さんが、中庭にあるユスラウメの木に、鳩が巣を作っているのを発見。ちょうど二階廊下のベンチから様子の見られるところに作られた巣を毎日皆さんで眺めていたところ、数日後に二羽の雛が誕生しました！

動物の成長は早く、たくましいもので、日ごとに身体が大きくなり、巣はあっという間に窮屈な様子になりました。羽をはばたかせる様子を見せ始めたため「もうすぐお別れかもしれない」と、もう立派に育った二羽の鳩を写真に収めた次の日、涼風苑を巣立っていきました。

来年、新しい家族を連れて帰ってきてくれるといいなあと、残った巣を見ながら話しています。

8月29日
孵化して数日



9月11日
立派な鳩に！



お願い

★衣替えの季節となりました。お彼岸を過ぎて肌寒い日が増えています。一方で、日によっては小春日和となる日もまだまだあるかとは思っています。苑内では快適に過ごせるように環境を整えておりますが、気候に合わせて調整が行えるように衣類の用意をお願いいたします。合わせて、衣類を選ばれる際には、できるだけ脱ぎ着しやすい前開きの洋服や、動きやすいズボンの用意をしていただければ助かります。

★冬に近づくにつれ、インフルエンザやノロウイルスをはじめ、様々な感染症が流行し始めます。苑でも入所の皆様の健康管理に努めてまいります。ご家族様の中で体調の悪い方がいらっしゃる際には、入所者の方との接触をご遠慮いただきますように、ご協力をよろしくお願いたします。

編集後記

今年の夏は長く、暑い夏でした。ご利用される皆様の健康を守るにも苦勞の多い夏です。水分は十分摂っていたか、食欲が落ちてしまわないか、汗をかかれての冷えはないか。やっと爽やかな秋の気配が感じられ、ほっとしております。

ロンドンオリンピック、日本のチーム力の素晴らしさに感動！私たちが素晴らしいチームとして皆様に接していきたいものです。又、久々の大相撲の盛り上がり。日馬富士（はるまふじ）の意地の土俵にも感動でした。どんな分野でもいいプレー、いい仕事を目標したいものです。ご利用頂く皆様のご希望・ご要望に応えられる私たちを目標します。

編集委員長 浅野 有子
編集委員 市村綾子 酒井由美 川口江里子
佐藤直基 林亜希 柏川晴香

わがまち 龍ヶ崎とともに…

龍ヶ崎市の在宅介護支援センターが、今年の7月から社会福祉協議会中央所「交流サロンりゅう」にて、「高齢者の交流の場 えんがわ」の活動をしています。

龍ヶ崎でいきいきと元気に暮らしていただくために、体操や脳トレ、食事講座などの活動を通して、まちのこと、福祉のことを市民の方々とともに考えています。

涼風苑では各専門職種をボランティア講師として派遣し、地域の活性化のお手伝いをしています。



さらに、これまで市の職員さんが担っていた、広報誌「えんがわ」の挿絵等の塗り絵を、今月から当苑の利用者さんにも手伝っていただくことになりました。皆さまのお手元に届くかもしれません。

これからも様々なかたちで、地域貢献の一役になりたいと思います。

今後の行事予定

10月

10
日

運動
会

11月

10
日

蕎麦
バイキ
ング

12月

クリ
スマ
ス会

餅つき
大会

手打ち蕎麦・変わり蕎麦
ちらしずし・天ぷら 等々
ぜひふるってご参加
下さいませ！



楽しみだねえ～

～お月見の飾りつけを前に～

食事を美味しく♪楽しく♪

秋になり、美味しいものがたくさん出てきました！私たちにとって食べることは楽しみでもあり、健康な体をつくるもとでもあります。

美味しく食事をするには、歯や歯茎をはじめとする、お口の健康が欠かせません。

涼風苑では4人の歯科衛生士が週に2回勤務しており、すべてのご利用者さまのお口の健康をめざしています。



歯科衛生士 たっぴー

©龍ヶ崎市



4月の法改正では、入所者の方に対して**口腔機能維持管理加算**が新たに創設されました。これは1ヶ月に4回以上歯科衛生士が対応することで、歯や入れ歯、お口の動きが保てるよう支援していくものです。

また、通所利用の方でも、**通所リハ口腔機能向上加算**を活用されている方もいらっしゃいます。

ご希望の方は、相談員まで一度ご相談ください。

先日、龍ヶ崎市在宅支援センター「交流サロンりゅう」でお口の健康についてお話しさせていただきました。そこではお口の機能について初めて耳にする方も多く、とても興味をもっていただけました。

これからも地域のみなさまに情報提供できる機会がふえたら嬉しく思います。



茨城県では「**8020・6424運動**」を掲げ、**80歳まで自分の歯を20本保つことを最終目標に、64歳で24本保つことを中間目標として、口腔衛生を推進している**そうです。日頃の口腔ケアがとても大切ですね！